



維新 JOURNAL

ISHIN Vol.2



市役所から権限と財源を区に取り戻しませんか。 ～区長公選制(区民が選挙で区長を選ぶ制度)を目指します!～

私たちのことは私たちで決めませんか?

●現在の区役所や区長には、財源も権限もありません。

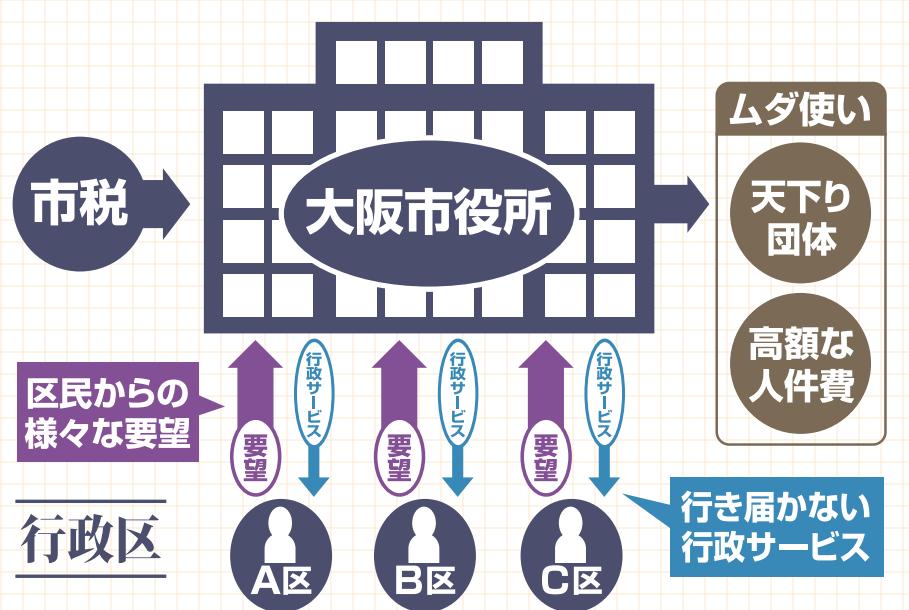
各区の財源は市役所に吸い上げられるため、各区役所には財源がありません。また、現在の区長は、市長に任命されているため、区の住民サービスを決める権限がありません。

●しかし、区長公選制にすると、住民自らが選んだ区長を通して、自分たちの望む住民サービスを決めることができます。

区長公選制を実施している東京都での例

- ・中学3年生までの医療費を無償に(東京都文京区)。
- ・区の施設等の空きスペースを利用し、区立保育室を設置(杉並区)。

現行制度



大阪維新の会案

行政サービスの一例

- ① 保育所の設置
- ② 高齢者施設の整備
- ③ 駐輪場整備
- ④ 土曜日の授業の実施etc



大阪市の労働組合に支えられた
平松市長では市民のための政治は行えません。

- ✓ 不正を告発した職員を、解雇しました。
- ✓ 平松市長の退職金(4年間で4430万4000円)は、総理大臣(4年間で532万円)の約8倍です。
- ✓ 市民の税金を使った、自らの政治活動を行っています。
(各区の地域懇談会に税金を使っています)

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

府政対策委員

鶴見区

徳村 さとる



OneOsaka!

成長戦略を実現しませんか。

雇用の創出 →

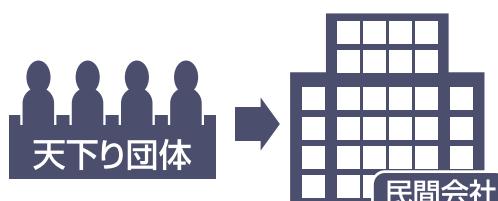
市民所得の向上

府・市の再編で、このような新しい取り組みができます!

①

外郭団体を都市再生株式会社に!

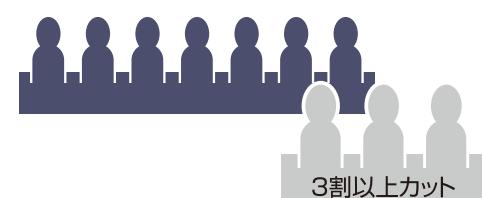
- ・大阪府・大阪市・堺市の第3セクターを企業として統合し、民営化した株式会社を創設します。
- ・民営化された会社が新産業の創出、街づくりへの投資等を行い、産業を活性化します。



②

職員数を3割以上カット、事業を民間に開放!

- ・水道、バス、地下鉄などの事業に民間の資本とノウハウを導入して効率化します。
- ・ムダな資産を民間に開放して経済を活性化します。



③

エンターテイメント施設の誘致!

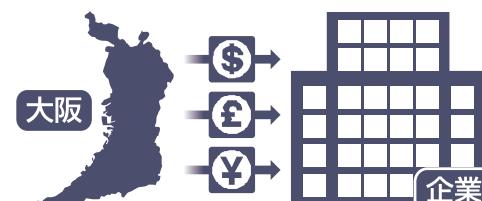
- ・雇用を生み出し、ヒト・モノ・カネを集めるための劇場等を備えたエンターテイメント施設を誘致します。



④

技術革新をすすめる企業を支援!

- ・大阪府と大阪市の研究機関を統合。大阪の大学も統合し、高度な研究を行う新しい機関を設置します。
- ・民間と協力して産・官・学の創造拠点をつくり、技術革新にチャレンジする企業を支援します。



⑤

大阪の技術を海外への輸出産業に育成!

- ・公的なインフラ技術を輸出産業に育てるために水道事業・下水道事業を企業グループに再生します。
- ・海外に進出し、外貨を獲得。世界と競争します。



⑥

国際村の創設!

- ・未利用地を活用して国際村を創設し、国内だけでなく国外からもヒト・モノ・カネ・情報を誘致します。



活動報告

議員の数と報酬を削減する案が否決される!

私たちが主張していた、議員の数を半減する案は、他会派(自民・民主・公明・共産)の反対により否決されました。他会派の案は、議員の数に関しては削減せず、議員の報酬に関してもたった5%しか削減しない(共産党を除く)というものでした。しかし、今後も私たちは諦めず実現を目指していきます。

	議員の数	議員の報酬
大阪維新の会案	50%カット	30%カット
他会派案	0%カット	5%カット <small>(共産党を除く)</small>

中学校の給食、小・中学校のクーラーの設置を実現します!

私たちが主張していた、小・中学校給食の実現とクーラーの導入を要望する決議案が可決されました(給食に関しては自民は反対)。しかし、平松市長の下では実現されそうにありません。

大阪維新の会 大阪市会議員団が目指すもの

①大阪府・市の再編

大阪府・市を再編し、二重行政解消で人件費などを大幅にカットします。

②区長公選(行政区から自治区へ)

区長を区民が選出することで政治を身近なものにします。

③議会の改革

議員定数を半減、議員年金を廃止、議員報酬を3割削減します。

④高齢者施策など福祉の充実

敬老バスの制度を維持します。住民サービスを低下させません。

⑤交通事業の民営化・府市の水道事業の統合

市営バス・地下鉄を民営化、府市の水道事業を統合・効率化して、それぞれ料金を値下げします。

⑥生活保護制度運用の抜本的見直し

不正受給の徹底排除、支給基準の見直しをします。

⑦教育施策の拡充

中学校給食、小中学校へのクーラー設置を実施します。土曜日の授業実施を検討します。

⑧子育て世帯の支援

中学校3年生までの医療費を無償にします。